

2024年10月～2024年12月

つながる カフェ



鳥取大学地域価値創造研究教育機構では日本海テレビジョン放送株式会社との連携事業として、県内の各業種で働く若手社員から、業界や就活のヒント・疑問などを直接聞けるイベント「つながるカフェ」を4日間開催しました。



本来の企業説明より気楽に質問できる
雰囲気を作ってくださいのが助かる！

2024年11月11日（月）参加学生：7名
参加企業：アクシス、鳥取市役所、日本海テレビ

就活に取り掛かる3年生はもちろん、まだ就職を考えていない
1・2年生も幅広く業種や業界について知ることができます。



飲み物やプリンを食べながら色々な企業の話を
聞けたので楽しい！

2024年11月13日（水）参加学生：20名
参加企業：山陰合同銀行、鳥取市役所、鳥取トヨタ自動車、
西日本旅客鉄道

イベント内容の企画から当日の進行を放送部と
日本海テレビが連携して運営！



民間企業から公務員までいろいろな分野
の職業のお話を聞けた！

2024年11月18日（月）参加学生：7名
参加企業：JR 西日本山陰開発、JCB エクセ、
鳥取県庁（事務職）

2024年11月20日（水）参加学生：11名
参加企業：鳥取県庁（技術職）、日本海テレビ、LIMNO



就活に関してのことや社会人の生活など
聞きやすく、様々な質問が出来た！

企業様側からも「非常に前のめりな学生さんが多く、話しやすい環境でした」「ゆったりとした雰囲気、固くならず、楽しく学生を交流できました」「学生の話も聞けたし、どのようなことが気になっているかも把握できた」といった意見が多くありました。

2024

10月12日～10月14日

風紋祭企業紹介 & 学生活動報告パネル展 2024



風紋祭の開催期間中に、CDLにおいて地域価値創造研究教育機構の主催した県内企業見学シャトル便を始めとする事業の活動紹介、学生記者による県内企業報告のパネル展示を実施しました。

今年は、初日に開催される工学部保護者向けの就職説明会と、オープンキャンパス会場にパネル展のチラシを配布した効果もあってか、3日間で昨年の約160名から約660名と来場者が大幅に増え、大盛況でした。

1 パネル展示

1. 県内企業紹介パネル

2023年度～2024年度前期の間に、機構開催イベントや学生イベントにご協力いただいた県内企業のうち、ふるさと鳥取県定住機構発刊の「とっとり企業ガイド2024」に掲載されている企業38社のそれぞれの紹介ページを、B1サイズのパネルで展示

2. 地域価値創造研究教育機構の各種事業紹介パネル展示

CoRE学生団体紹介／CoREラジオ紹介／とりふる（ふるさと鳥取県定住機構）の紹介

2 学生活動報告レポート展示

上述①のイベント活動のようすを、写真を抜粋して対応する企業の紹介パネルの上部に、また詳細報告レポートは機構HPの当該URLをQRコードで写真横に並べて展示

3 研究室紹介動画「とり研」

本学放送部の協力により作成した、公開講座サイエンス・アカデミーと連動した研究室紹介動画「とり研」を、展示会場内の大型モニターにて連続して放映

4 CoREラジオの録音アーカイブの放送

今年度のCoREラジオに学生が登場した2回分につき、繰り返して会場内で放送



来場者 10/12 (314名)
10/13 (215名)
10/14 (128名)

汽水域アートシェアリング 2024

「アートシェアリングによるウェルビーイング実現プログラム」において、アートイベントの「汽水域アートシェアリング2024」を開催しました。

今回、民藝運動をリードした式場隆三郎の研究における第一人者である山田真理子氏を招き、また、鳥取で吉田璋也の足跡を深く研究し広く発信し続ける鳥取民藝美術館常務理事の木谷清人氏と、鳥取大学医学部准教授として新たに地域医療のMINGEIモデルを提案する孫大輔医師らと共に、これからの暮らしづくりや、それを叶えるまちづくりを語り合いました。

2024年11月16日

鳥取民藝館や旧吉田医院に視覚障がい者と晴眼者が共に赴き、対話を通して展覧会における民藝作品と一緒に味わう鑑賞ワークショップを行いました。

視覚障がい者3名を含む16名が参加。学生スタッフ12名



2024年11月17日

鳥取市役所本庁舎2階鳥取市民交流センターでアートフォーラム「民藝運動とウェルビーイングなまちづくりー吉田璋也と式場隆三郎、二人の医師が手掛けた地域デザインの可能性ー」を行いました。41名の方が参加されました。



鳥取でフランス語を学び、地域の魅力を考える 令和6年度鳥取大学地域実践型リカレント教育講座

「フランス語観光ボランティア養成講座～モン・トトリ（私の鳥取）プロジェクト～」

「基礎編 フランス語フランス文化講座」9月14日～11月9日まで4回開催

小学生から定年退職された方まで、幅広い年齢層にわたり、のべ33名が受講され、3回以上出席された6名の方が修了されました。アルファベットの読み方から発音の仕方などフランス語の初歩から始め、フランス風の挨拶の仕方やワインラベルの読み方など実践・応用編も行いました。さらに、フレンチポップスの曲をフランス語で歌ったりフランス風朝食会も行い、みなさん楽しみながら学びました。

「応用編 フランス語でおもてなし講座」10月26日～12月7日まで4回開催

基礎編を受講された方だけではなく、フランス語経験者や鳥取大学でフランス語を学ぶ1年生なども加わり、のべ26名が参加し6名が修了しました。各回の前半では、日本人講師やフランス人講師が、自分目線の鳥取の魅力「モン・トトリ」を紹介し、後半では受講生の「モン・トトリ」の作成を手伝い、フランス語の発音や文章の指導を行ったり、受講者全員と自己紹介をし合うゲームをしたりしながら、楽しく交流しました。

最終日には、講座修了後、鳥取県日仏友好協会主催で懇親会が開かれました。基礎編・応用編の受講者とそのご家族が参加され、ワインや料理、そしてケーキを囲みながら、今回をきっかけに知り合った者同士楽しい歓談が続きました。



企業見学 シャトル便

授業の空き時間を利用して少人数で県内企業を見学できるよう、2016年から実施している「地域創生推進プログラム対象の課外活動」です。企業の施設や設備を実際に見学することで、「知識の定着につながる」、「就職に役立つ」と学生にも人気のプログラムです。

2024.9.23 南部町役場

参加：工学部 4 名



工学部社会システム土木科の授業「地方創生プロジェクト」にて、「里地里山観光プランニング」をテーマに現地を訪れ、南部町の現状を学びました。

2024.9.25 倉吉市役所

参加：工学部 2 名



「倉吉の魅力発信～若い世代に倉吉を選んでもらうためには～」をテーマに白壁土蔵群など倉吉の街を歩き、職員との意見交換を行いました。

2024.9.26 株式会社 井中組

参加：工学部 2 名



土木・建設施工の会社、井中組を見学してきました。本社で説明を聞いたあと、北条バイパスに行き、最新技術を見せていただきました。

2024.9.25 有限会社 ひよこカンパニー

参加：農学部 2 名、
地域学部 2 名



授業「ビジネスプラン入門」の一環で八頭町のひよこカンパニーへ伺いました。養鶏業だけでなく、製品生産・宿泊業など様々な経営発展を学びました。

2024.9.26 株式会社 明治製作所

参加：農学部 2 名、工学部 6 名、
地域学部 2 名



授業「ビジネスプラン入門」の一環で、各種自動車・ロボット・工作機械などの熱間精密鍛造部品の生産企業を見学。手作業の工程があることに驚きました。

2024.11.28 (一財) 鳥取県観光事業団

参加：農学部 1 名、工学部 1 名、
地域学部 1 名



鳥取県観光事業団の管理施設「アイエム電子鳥取砂丘こどもの国」を見学。木工体験や園内施設を見て周り、子供たちの安全と成長への工夫を知りました。

2024.11.28 日本海テレビジョン放送株式会社

参加：農学部 1 名、工学部 1 名、
地域学部 1 名



山陰のテレビ局を見学しました。コンテンツや収益構造、各部門とその役割等の説明に始まり、スタジオでの収録体験を行いました。

2024.11.28 鳥取県農業試験場 (公務)

参加：農学部 1 名、工学部 1 名、
地域学部 1 名



水田作物の新品種育成や生産技術開発などを行う鳥取県農業試験場を見学。約 30 年の歳月をかけて開発したお米「星空舞」の製作についても学べました。

出前体験交流会

出前体験交流会とは、県内企業が CDL を訪問し、学生に向けて自社の商品・技術・サービスなどを実演や疑似体験により説明するイベントです。

2024
11月11日

参加：農学部 2 名、
工学部 4 名



《株式会社 山陰合同銀行》

「魅力的な"まち"とは？」というテーマでグループワークを行いました。発表を終えて企業の担当者からアドバイスをいただきました。金融機関の課題解決プロセスを体験することができました。

2024
12月2日

参加：農学部 1 名、
工学部 3 名



《株式会社 ヨロチョー》

「集客の裏側を学ぶ！飲食店の成功を一緒に考えよう！」をテーマに、損益計算書の読み方、損益分岐点の計算、売り上げ目標の設定などを学びました。午前の部では社長による質疑応答も！

2024
12月4日

参加：農学部 1 名、
地域学部 3 名



《イサナドットネット 株式会社》

「国家資格 IT パスポートを取得しよう!!」をテーマに IT エンジニアのスキルを得ることができる学習会。試験合格に向けて数回にわたり開催されるが、まずはそのキックオフ（初回説明）に参加しました。

とっとり県民カレッジ連携講座

鳥取大学サイエンス・アカデミー

公開講座サイエンス・アカデミーでは鳥取大学の様々な分野の教員が登壇し、取り組んでいる研究や関連分野のトピックなど、地域の方向けに専門家の立場からわかりやすくお話しします。

令和6年度のテーマ

鳥取大学発

「社会の課題」に向き合う

【場所】鳥取県立図書館

【日時】毎月第2・4土曜 10:30～12:00



開催日	タイトル・講師
<シリーズ>	鳥取大学から発信するシン農業>
10/12	土を使わず野菜を育てる 農学部附属フィールドサイエンスセンター 准教授 近藤 謙介 <とっとり県民カレッジ特別講座> ※米子会場、新温泉町会場での開催はございません。
10/26	蛇口をひねれば水がでる ～農業に使われる水はどこからやってくるのか?～ 農学部生命環境農学科 准教授 兵頭 正浩 ※新温泉町会場、大山町会場での開催はございません。
<シリーズ>	科学史特別編>
11/9	日本電気開闢物語 工学部電気情報系学科 准教授 西村 亮
<シリーズ>	世界から見えてくる鳥取>
11/23	文化財からみる世界のなかの鳥取 地域学部地域学科 准教授 李 素妍 ※大山町会場での開催はございません。
12/14	「日本仏教から見る東アジアと鳥取」 地域学部地域学科 教授 柳 静哉 <とっとり県民カレッジ特別講座>



制作：鳥取大学地域価値創造研究教育機構

協力制作：鳥取大学放送部

協力：日本海ケーブルネットワーク

YouTube



鳥取県民
チャンネル

「サイエンス・アカデミー」に登壇する講師の研究室を紹介する5分ほどのショート動画を2本制作いたしました。YouTubeの鳥取県民チャンネルからご覧いただけます。

1

医学部社会医学講座
健康政策医学分野

森田 明美 教授



2

医学部保健学科
母性・小児家族看護学講座

鈴木 康江 教授



鳥取県民
チャンネル



鳥取大学放送部の学生が公開講座「サイエンス・アカデミー」のテレビ版を企画しました！

「サイエンス・アカデミー・ラボ」vol.3「地元のお米を食べて水害を防ごう」

講師：鳥取大学農学部生命環境農学科 国際乾燥地農学講師 山崎 由理さん

企画書を作るところから始まり、収録、編集まですべてを鳥取大学放送部の皆さんが担当しました。

CoRE ラジオ

「もっと鳥取大学を身近に感じてほしい」という思いから当機構ではラジオ番組を放送しています。月ごとに教職員または学生をゲストに招き、地域に関する研究のことから趣味のことまでご紹介いたします。



FM鳥取を受信できない方は、インターネット（リアルタイム配信のみ）からお聴きいただけます。

過去に放送されたアーカイブはこちらからお聴きいただけます。



【放送局】FM鳥取（82.5MHz）
（MC 山下弥生さん）

【放送日】毎週日曜 18:00～18:59

supported by **RADIO BIRD**
FM TOTTORI 82.5fm

ホームページ随時更新中！
CoREの活動やイベントの
情報盛りだくさん！



CDL コミュニティ・デザイン・ラボ

所在地：鳥取市湖山町南4丁目101番地
（鳥取大学正門入ってすぐの広報センター内）
Mail：chi-cdl@ml.adm.tottori-u.ac.jp

CDL
（コミュニティ・
デザイン・ラボ）
とは？

CDLは、当機構による様々な活動をスムーズに、活発に行っていくための拠点です。

地域の住民、学生、教職員など、様々な立場の方が協働を目的に使用することができます。

ご利用方法は上記のCoREホームページをご確認ください。

<https://www.core.tottori-u.ac.jp> 鳥取地域価値